

2013年3月 齊藤様 (E株式会社)

多くの患者さんのお宅に訪問させていただき、ほぼ平等な入院生活環境と違って、“在宅”になると患者さんの家庭・生活環境によってかなりの差があると感じました。今回のように訪問スケジュールが詰まっている場合などは、先生や看護師さん、ドライバーさんは長時間お手洗いにもなかなか行けないので、体調が悪いときなどは、さぞかし大変だろうなと思いました。

本日転倒されて緊急往診を行なった患者さんのケースのように、緊急時にまず頼れる、気軽に相談できる先としての在宅医はますます重要な存在になっていくと感じました。

本日はお忙しい中、往診に同行させていただきまして、ありがとうございました。